

県民モニター「第3回アンケート調査」結果概要

1 調査概要

- (1)調査テーマ：「芸術文化センター及び陶芸美術館の活用について」
- (2)調査対象者：県民モニター1,002人(10月30日までの登録者)
- (3)調査期間：平成18年10月31日(火)～11月13日(月)[14日間]
- (4)調査方法：県ホームページ上のアンケートフォームに入力
- (5)回答者数：472人(回答率47.1%)
- (6)自由記入欄：18箇所設定(回答者の97.9%がいずれかに記載)

参考 - 対象者及び回答者属性

	対象者	回答者	回答率
総数	1,002	472	47.1%
(性別)			
男性	575	290	50.4%
女性	427	182	42.6%

2 調査結果の概観

(1) 開館1年を経た両施設の利用状況等について

- ・「行ったことがある」とした回答者(各々、約2割)のうち、芸術文化センターで8割超、陶芸美術館で7割超が、鑑賞内容に「満足」したと回答しており、「音響・照明効果」や「ホールの雰囲気」「上演内容」または「陶芸作品」や「展示方法」などに満足したとの具体的な意見からも、ニーズに合った事業が展開されたことがうかがえる。
- ・「行ったことがない」とした回答者のうち、芸術文化センターで4割超、陶芸美術館で約5割が、施設を「知らなかった」ことをその理由に挙げており、もっと広報・PRが必要との意見が多いことから、引き続き、きめ細かい広報活動に取り組む必要がある。

(2) 芸術文化センターについて

回答者の約4割が「様々なジャンルの公演を行うべき」としており、多様なジャンルで実施している自主事業の方向性は適切であると考えられる。また、「わくわくオーケストラ教室」については、回答者の8割超が有意義な事業であるとしている。

(3) 陶芸美術館について

回答者の6割が初心者向けのワークショップを望んでおり、潜在的な作陶需要がうかがえる。さらに、丹波の観光施設とのタイアップやバスツアーなどが集客に効果的との回答が多く、こうした企画を今後とも検討する必要がある。

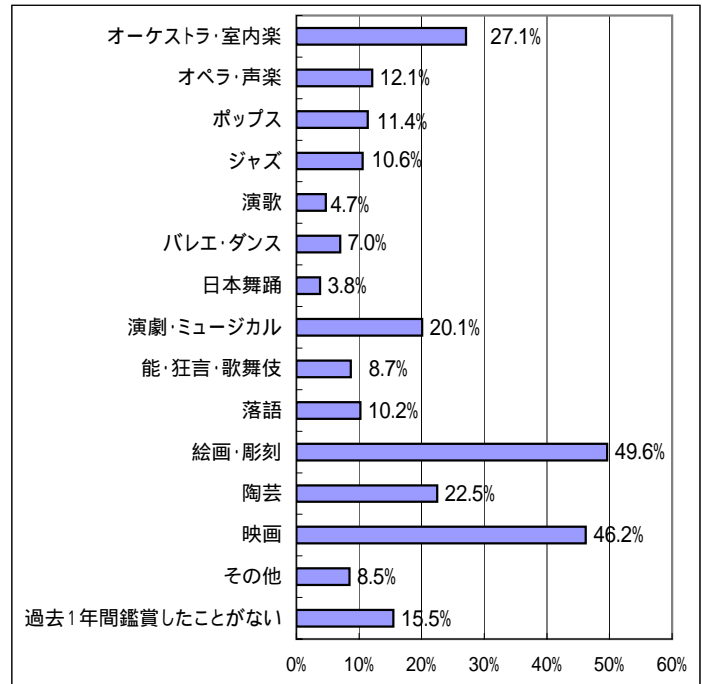
アンケート結果は、今後の両施設の運営を検討する中で参考とする。

3 調査結果

(1) 芸術文化の鑑賞について

Q1 過去1年間に鑑賞したことがあるもの
(いくつでも選択)

(1) オーケストラ・室内楽	27.1%
(2) オペラ・声楽	12.1%
(3) ポップス	11.4%
(4) ジャズ	10.6%
(5) 演歌	4.7%
(6) バレエ・ダンス	7.0%
(7) 日本舞踊	3.8%
(8) 演劇・ミュージカル	20.1%
(9) 能・狂言・歌舞伎	8.7%
(10) 落語	10.2%
(11) 絵画・彫刻	49.6%
(12) 陶芸	22.5%
(13) 映画	46.2%
(14) その他	8.5%
(15) 過去1年間鑑賞したことがない	15.5%



(Q1で(15)の選択者(73人)に対し)

Q2 鑑賞していない理由(自由記入)

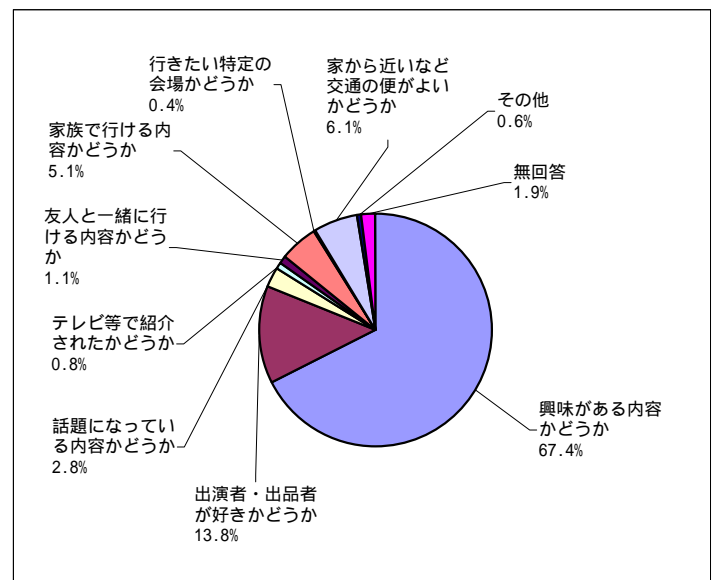
1 対象者の95.9%にあたる70人が記載

2 主な記載内容は以下のとおり

・仕事や学業、家事、育児で忙しく、行く時間や余裕がなかったから	29件
・興味のある公演や催しがなかったから	10件
・見に行く機会やきっかけがなかったから	9件
・芸術文化にあまり興味がないから	9件

Q3 劇場やホール、美術館などに行くか否かの決定時に、最も重視すること(1つ選択)

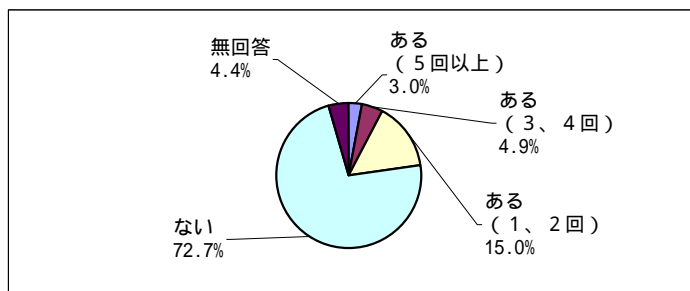
(1) 興味がある内容かどうか	67.4%
(2) 出演者・出品者が好きかどうか	13.8%
(3) 話題になっている内容かどうか	2.8%
(4) テレビ等で紹介されたかどうか	0.8%
(5) 友人と一緒にいける内容かどうか	1.1%
(6) 家族で行ける内容かどうか	5.1%
(7) 行きたい特定の会場かどうか	0.4%
(8) 家から近いなど交通の便がよいかどうか	6.1%
(9) その他	0.6%
無回答	1.9%



(2) 芸術文化センターについて

Q1 芸術文化センターに行ったことがあるか (1つ選択)

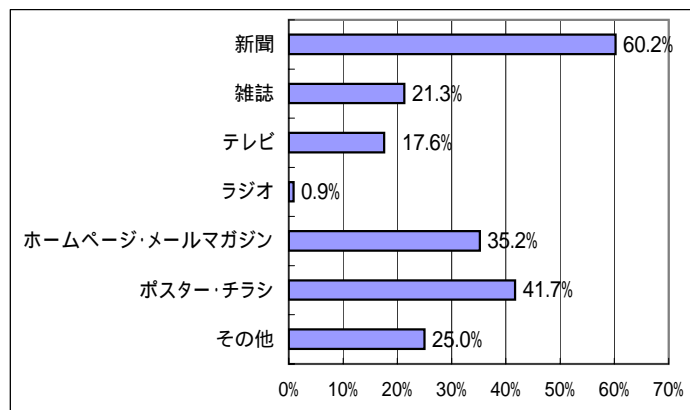
(1) ある(5回以上)	3.0%
(2) ある(3、4回)	4.9%
(3) ある(1、2回)	15.0%
(4) ない	72.7%
無回答	4.4%



→ (Q1で(1)~(3)の選択者(108人)に対し)

Q2-(1) 芸術文化センターのことを何で知ったか(いくつでも選択)

(1) 新聞	60.2%
(2) 雑誌	21.3%
(3) テレビ	17.6%
(4) ラジオ	0.9%
(5) ホームページ・メールマガジン	35.2%
(6) ポスター・チラシ	41.7%
(7) その他	25.0%



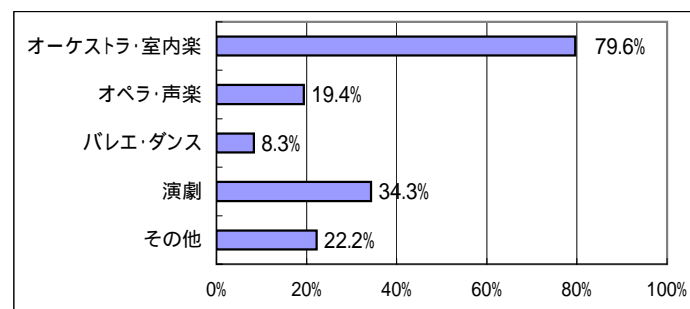
「その他」の具体的な内容

・友人から聞いた	8件
・県の広報等で知った	6件

→ (Q1で(1)~(3)の選択者(108人)に対し)

Q2-(2) 何を鑑賞したか(いくつでも選択)

(1) オーケストラ・室内楽	79.6%
(2) オペラ・声楽	19.4%
(3) バレエ・ダンス	8.3%
(4) 演劇	34.3%
(5) その他	22.2%



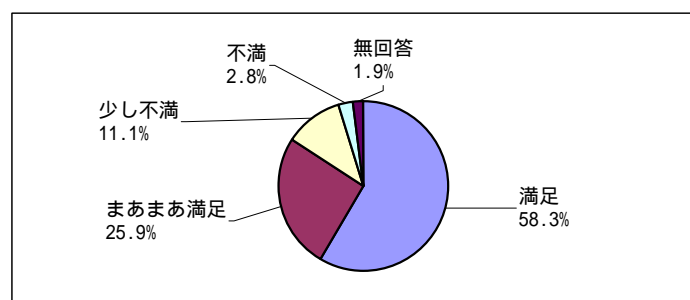
「その他」の具体的な内容

・行っただけで鑑賞はしていない(施設見学会に参加)	8件
・ピアノコンサート	4件

→ (Q1で(1)~(3)の選択者(108人)に対し)

Q2-(3) 鑑賞した時の感想(1つ選択)

(1) 満足した	58.3%
(2) まあまあ満足した	25.9%
(3) 少し不満だった	11.1%
(4) 不満だった	2.8%
無回答	1.9%



各項目についての具体的な内容

《満足した点》

・音響や照明効果	27件
・ホールの雰囲気	15件

《まあまあ満足した点》

・音響や照明効果	8件
・上演内容	7件

《少し不満だった点》

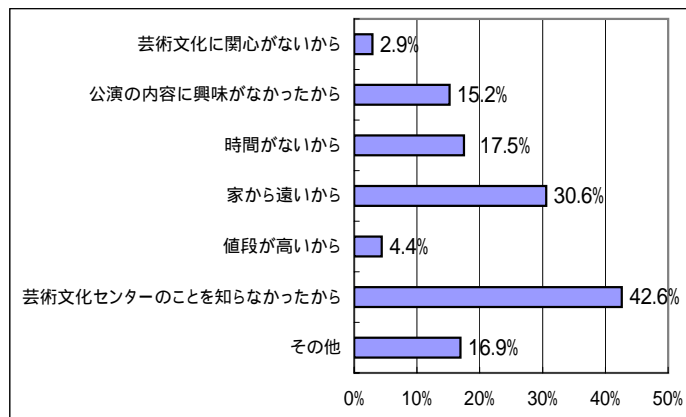
・自分の座る席(端・壁際など)	3件
・駐車場の料金や台数	2件

《不満だった点》

・休憩場所がなかった	2件
・上演内容	1件

(Q1で(4)の選択者(343人)に対し)
 Q3 芸術文化センターへ行かなかった理由
 (いくつでも選択)

- (1) 芸術文化に関心がないから 2.9%
- (2) 公演の内容に興味なかったから 15.2%
- (3) 時間がないから 17.5%
- (4) 家から遠いから 30.6%
- (5) 値段が高いから 4.4%
- (6) 芸術文化センターのことを知らなかったから 42.6%
- (7) その他 16.9%



「その他」の具体的な内容

- ・公演内容のスケジュールなどを知らなかったから(情報がなかったから) 21件
- ・チケット購入や予約ができなかったから 6件

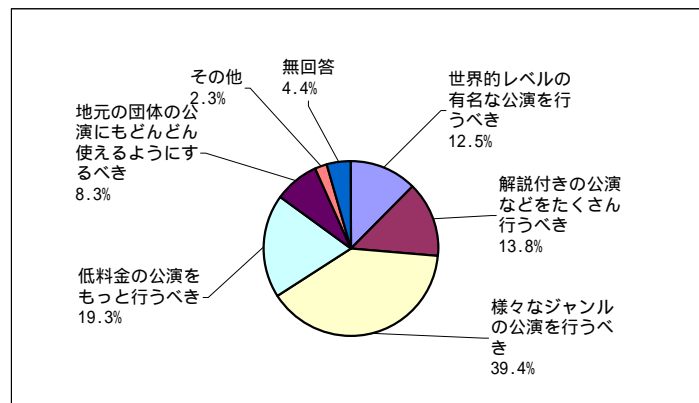
Q4 より多くの方が芸術文化センターに行って見たいと思うために必要なこと(自由記入)

- 1 回答者の84.1%にあたる397人が記載
- 2 主な記載内容は以下のとおり

- ・センターや公演内容の広報・PRの強化 196件
- ・低料金化などの料金設定 81件
- ・幅広い世代に受け入れられるような、様々なジャンルの公演 34件
- ・気軽に見られ、身近に感じられるような公演 31件

Q5 芸術文化センターで行っている公演の内容で、お考えに近いもの(1つ選択)

- (1) 世界的なレベルの有名な公演をどんどん行うべき 12.5%
- (2) 誰でもわかりやすいように解説付きの公演などをたくさん行うべき 13.8%
- (3) 様々なジャンルの公演を行うべき 39.4%
- (4) 低料金の公演をもっと行うべき 19.3%
- (5) 地元の団体の公演にもどんどん使えるようにするべき 8.3%
- (6) その他 2.3%
- 無回答 4.4%

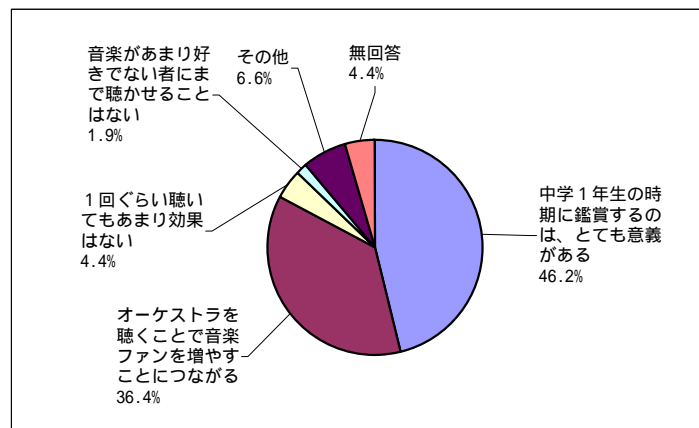


「その他」の具体的な内容

- ・地域のホールではできないような公演を望む 3件
- ・地域性等を考慮し、芸術文化センター独自の公演を行ってはどうか 1件

Q6-(1) 今年度から実施している「わくわくオーケストラ教室」についてどう思うか(1つ選択)

- (1) 中学1年生の時期に鑑賞するのは、とても意義のあることである 46.2%
- (2) オーケストラを聴くことで音楽ファンを増やすことにつながる 36.4%
- (3) 1回ぐらい聴いてもあまり効果はない 4.4%
- (4) 音楽があまり好きでない者にまで聴かせることはない 1.9%
- (5) その他 6.6%
- 無回答 4.4%

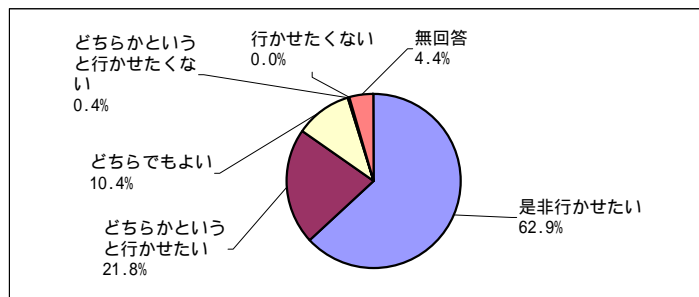


「その他」の具体的な内容

- ・中学1年生に限らず、小学生や中学2年生以上でも実施したらよい 14件
- ・出張公演を行うなど、各地域でも実施してほしい 4件

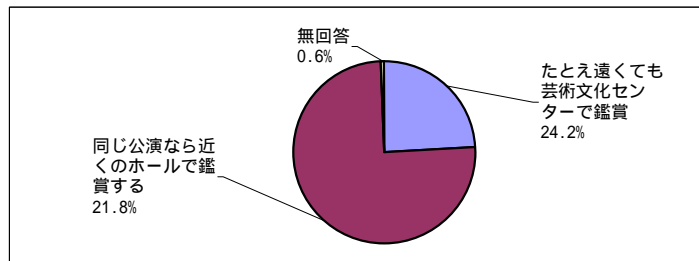
Q 6 - (2) 中学 1 年生の子どもがいれば、聴きに行かせたいと思うか(1つ選択)

(1) 是非行かせたい	62.9%
(2) どちらかというに行かせたい	21.8%
(3) どちらでもよい	10.4%
(4) どちらかというに行かせたくない	0.4%
(5) 行かせたくない	0.0%
無回答	4.4%



Q 7 同じ内容の公演がある場合、どちらのホールで鑑賞したいか(1つ選択)

(1) たとえ遠くても芸術文化センターで鑑賞する	24.2%
(2) 同じ公演なら、近くのホールで鑑賞する	75.2%
無回答	0.6%



各項目を選択した理由

《「芸術文化センター」を選択》

- ・音響などの設備がよさそうだから
- ・新しい施設であり、素晴らしい建物だから

39件
15件

《「近くのホール」を選択》

- ・交通費や時間等、アクセスを考えると近い方が楽だから
- ・近い方(地元の方)がよく知っていて気軽に行けるから

192件
23件

Q 8 その他、芸術文化センターをよりよいものにするためのご意見(自由記入)

1 回答者の43.4%にあたる205人が記載

2 主な記載内容は以下のとおり

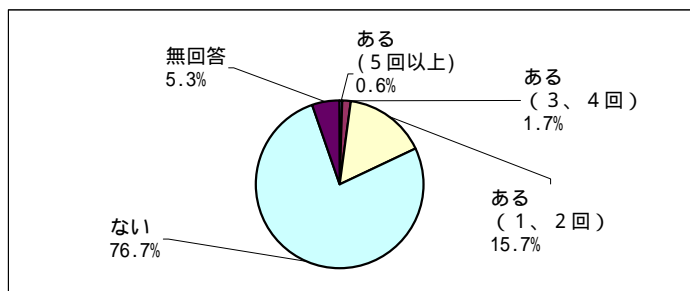
- ・多種多様な公演の実施など、公演内容に関すること
- ・公演内容の広報など、広報・PRの充実に関すること
- ・気軽に入場できる料金での開催など、料金設定に関すること
- ・硬い雰囲気にならないような工夫など、センターの運営に関すること

53件
46件
42件
26件

(3) 陶芸美術館について

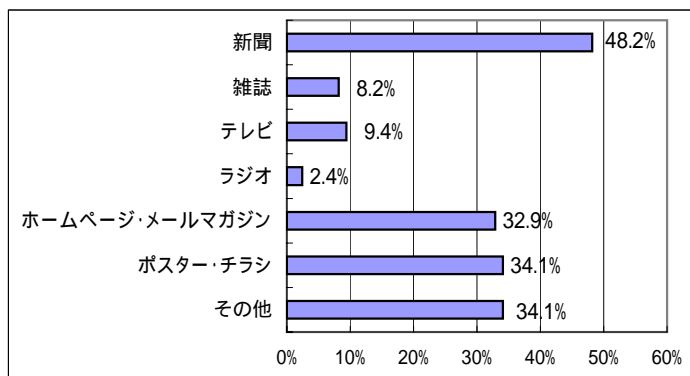
Q1 陶芸美術館に行ったことがあるか
(1つ選択)

(1) ある(5回以上)	0.6%
(2) ある(3、4回)	1.7%
(3) ある(1、2回)	15.7%
(4) ない	76.7%
無回答	5.3%



→ (Q1で(1)~(3)の選択者(85人)に対し)
Q2-(1) 陶芸美術館のことを何で知ったか
(いくつでも選択)

(1) 新聞	48.2%
(2) 雑誌	8.2%
(3) テレビ	9.4%
(4) ラジオ	2.4%
(5) ホームページ・メールマガジン	32.9%
(6) ポスター・チラシ	34.1%
(7) その他	34.1%

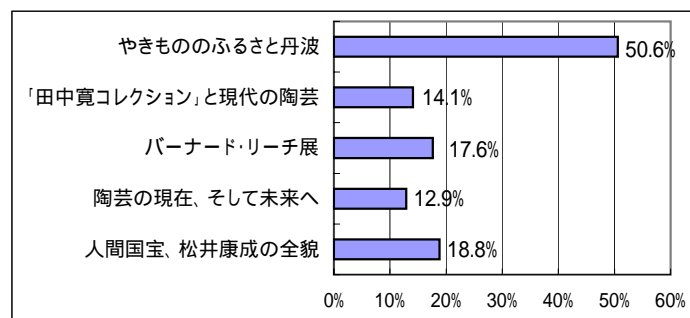


「その他」の具体的な内容
 ・近くを通りかかった際に知った。
 ・仕事やイベントの関係で知った。

13件
7件

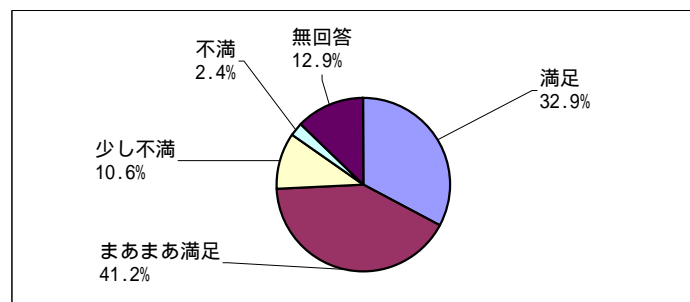
→ (Q1で(1)~(3)の選択者(85人)に対し)
Q2-(2) 鑑賞した展覧会(いくつでも選択)

(1) やきもののふるさと丹波	50.6%
(2) 「田中寛コレクション」と現代の陶芸	14.1%
(3) バーナード・リーチ展	17.6%
(4) 陶芸の現在、そして未来へ	12.9%
(5) 人間国宝、松井康成の全貌	18.8%



→ (Q1で(1)~(3)の選択者(85人)に対し)
Q2-(3) 鑑賞した時の感想(1つ選択)

(1) 満足した	32.9%
(2) まあまあ満足した	41.2%
(3) 少し不満だった	10.6%
(4) 不満だった	2.4%
無回答	12.9%



各項目についての具体的な内容

《満足した点》

- ・陶芸作品
- ・展示方法・内容

9件
7件

《まあまあ満足した点》

- ・陶芸作品
- ・陶芸美術館(及び周辺地域)の雰囲気

5件
3件

《少し不満だった点》

- ・もともと興味・知識がなかったから
- ・日常とかけ離れている気がした

2件
2件

《不満だった点》

- ・展示内容

2件

(Q 1 で(4)の選択者(362人)に対し)
 Q 3 陶芸美術館へ行かなかった理由
 (いくつかも選択)

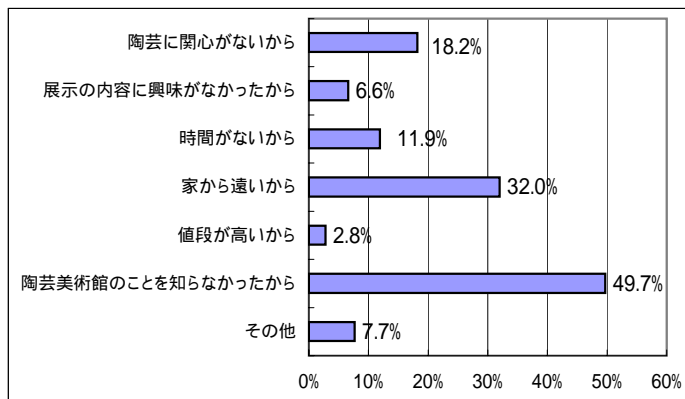
- | | |
|-----------------------|-------|
| (1) 陶芸に関心がないから | 18.2% |
| (2) 展示の内容に興味なかったから | 6.6% |
| (3) 時間がないから | 11.9% |
| (4) 家から遠いから | 32.0% |
| (5) 値段が高いから | 2.8% |
| (6) 陶芸美術館のことを知らなかったから | 49.7% |
| (7) その他 | 7.7% |

「その他」の具体的な内容

- ・ 場所や交通手段がわかりにくい。
- ・ 近くの陶の郷など、似た施設に行ったことがあるから。

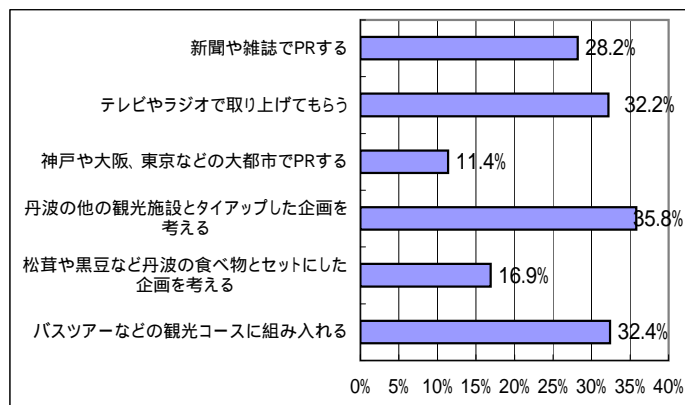
1 4 件

4 件



Q 4 陶芸美術館により多くの人に訪れてもらうために効果的なこと(2つ選択)

- | | |
|--------------------------------|-------|
| (1) 新聞や雑誌でPRする | 28.2% |
| (2) テレビやラジオで取り上げてもらう | 32.2% |
| (3) 神戸や大阪、東京などの大都市でPRする | 11.4% |
| (4) 丹波の他の観光施設とタイアップした企画を考える | 35.8% |
| (5) 松茸や黒豆など丹波の食べ物とセットにした企画を考える | 16.9% |
| (6) バスツアーなどの観光コースに組み入れる | 32.4% |



Q 5 Q 4 で挙げた以外に、より多くの方が陶芸美術館に行ってみたいと思うために必要なこと(自由記入)

- 1 回答者の58.7%にあたる227人が記載
- 2 主な記載内容は以下のとおり

- ・ 陶芸及び施設の広報・PRの充実
- ・ 交通アクセスや駐車場などの利便性の向上
- ・ 話題性があり興味をひくような、様々なイベントの開催
- ・ 近隣施設や丹波の特産品などの活用

6 0 件

3 8 件

3 6 件

2 2 件

Q 6 特別展開催中の金・土曜日に夜9時まで開演していることについてどう思うか(1つ選択)

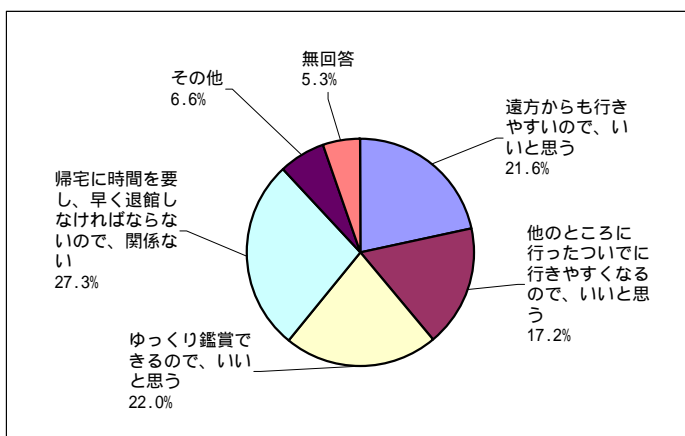
- | | |
|-----------------------------------|-------|
| (1) 遠方からも行きやすいので、いいと思う | 21.6% |
| (2) 他のところに行ったついでに行きやすくなるのでいいと思う | 17.2% |
| (3) ゆっくり鑑賞できるので、いいと思う | 22.0% |
| (4) 帰宅に時間を要し、早く退館しなければならないので、関係ない | 27.3% |
| (5) その他 | 6.6% |
| 無回答 | 5.3% |

「その他」の具体的な内容

- ・ 夜9時まで営業する必要はない(無駄、疑問を感じる)
- ・ 遠方からの客のために周辺に宿泊施設をつくってはどうか

1 4 件

4 件



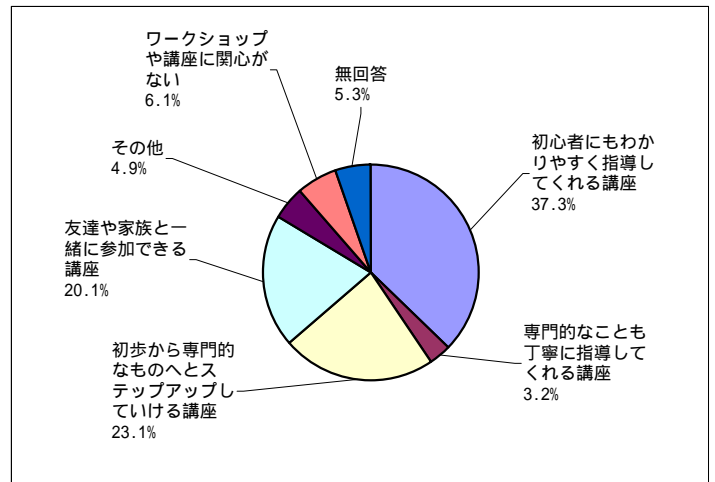
Q7 自分で作陶するワークショップを開催しているが、どのような講座なら行ってみたいと思うか(1つ選択)

- | | |
|--------------------------------|-------|
| (1) 初心者にもわかりやすく指導してくれる講座 | 37.3% |
| (2) 専門的なことも丁寧に指導してくれる講座 | 3.2% |
| (3) 初歩から専門的なものへとステップアップしていける講座 | 23.1% |
| (4) 友達や家族と一緒に参加できる講座 | 20.1% |
| (5) その他 | 4.9% |
| (6) ワークショップや講座に関心がない | 6.1% |
| 無回答 | 5.3% |

「その他」の具体的な内容

- ・短時間で体験できる講座・1回きりの講座
- ・数回に分かれ、連続して参加できる講座

9件
4件



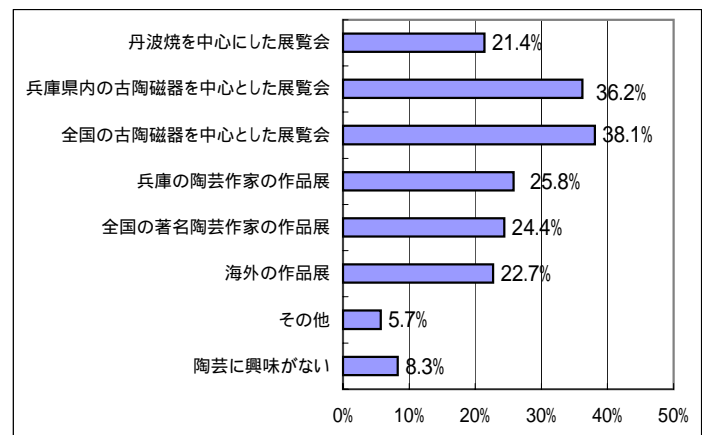
Q8 今後、開催してほしい展覧会(いくつでも選択)

- | | |
|------------------------|-------|
| (1) 丹波焼を中心とした展覧会 | 21.4% |
| (2) 兵庫県内の古陶磁器を中心とした展覧会 | 36.2% |
| (3) 全国の古陶磁器を中心とした展覧会 | 38.1% |
| (4) 兵庫の陶芸作家の作品展 | 25.8% |
| (5) 全国の著名陶芸作家の作品展 | 24.4% |
| (6) 海外の作品展 | 22.7% |
| (7) その他 | 5.7% |
| (8) 陶芸に興味がない | 8.3% |

「その他」の具体的な内容

- ・ある特定のテーマによる展示会
- ・県内の小中学生や地元住民の作品展

12件
4件



Q9 その他、陶芸美術館をよりよいものにするためのご意見(自由記入)

- 1 回答者の29.2%にあたる138人が記載
- 2 主な記載内容は以下のとおり

- | | |
|----------------------------------|-----|
| ・家族で体験できる催しの開催など、イベント・企画に関すること | 53件 |
| ・インターネットやテレビの活用など、施設の広報・PRに関すること | 32件 |
| ・親しみやすい雰囲気づくりなど、陶芸美術館の運営に関すること | 17件 |
| ・最寄り駅からのバスの確保など、交通アクセスに関すること | 12件 |